

～キャリアの軌跡～



第18号

2010年12月10日

長崎大学病院

医師育成キャリア支援室 発行



長崎大学病院 Change! ミーティング 河野病院長×医学部5年生

河野病院長と長崎大学医学部5年生の直接対談シリーズは、非常に好評で、3回目を迎えました！今回も、つっこんだ面白い話が聞けましたよ、(。)/



(左から)
酒井 さやか さん
鳥巢 裕一 さん
病院長
平瀬 絵美子 さん

**5年生のみなさん
必読です！**

人気がある外科系の臨床実習

病院長：臨床実習の様子は、どうですか？

Aさん：まだ、第二内科は回ってませんが・・・

(全員爆笑)

病院長：私は第二内科の教授をしています。今日は、病院長の立場で話をします。まず、病院全体の学生実習として印象は、どうですか？

Aさん：そうですね。診療科によって、全然印象が違ってきます。

Bさん：やっぱり熱心に教えてくれる科は、面白いですね。昨日も、3人で話したんですが、学生実習から楽しんで初期臨床研修につなげるためには、面白い学生実習があって、熱心な先生に出会うというのは大きいですね。

病院長：それは、3人だけの意見じゃなくて、誰でもそうだと思うよ！

(爆笑)

Aさん：(笑) そうですね。はじめは興味がない診療科でも、よく教えてくれる先生と出会うと、もっと勉強したいな～とか、こういう先生になりたいと思います。

病院長：そうだね。それは当然だと思う。一般的に言って、各科の研修はどんな感じなの？

Cさん：特に思ったのは、去年まで学生から評価が悪かった某診療科は、今年はすごく評判が良いですね。

病院長：へ～、具体的には、どんな感じなの。

Cさん：忙しいです。暇がありません。例えば、朝から、担当の先生に「じゃあ、僕に着いてきて」って言われて、一日中その先生について、いろいろ見させてもらって、しばらくすると「じゃあ、次はやってみようか」という感じで、いろいろやらせてもらうのは、とても為になります。

Aさん：その科では、病棟の時間も長かったんですけど、実習の予定外に、患者さんの診察に付いたり、エコーを教えてもらえたり・・・ついて行くことで色々な勉強になりました。

病院長：やっぱり、教授の指示で、医局員の教育熱意が上がったんでしょうね。他科はどうですか？

Aさん：手技があるところは、皆、熱心に教えてくれる感じがありますね。

Bさん：そうですね。手術とか病棟手技のあるところは、よく教えていただいています。

病院長：そうすると、外科系の方が熱心なのかな～。内科系はどうですか？

Cさん：実習という意味で考えると、内科は先生達も忙しくて、患者さんのことで頭がいっぱいで、学生を見る余裕がないかなあ～という感じも受けます。

Aさん：先生から「患者さんと話しておいて～」「ひとりで先に患者さんの所に行っておいて～」とか言われることが多いですね。できれば、先生の診察を見たりしたいのですが、連絡がとれなかったりして。忙しいからですね。

Bさん：内科系は、講義形式で教えてもらうことが多くて、ポリクリなのに先生が実際にやっている姿が見れなくて・・・

病院長：内科系は、いろいろ推理して、鑑別あげたり、診断したりする面白さがあるんだけどね～。

Aさん：最初から診断名のついた患者さんをあてられて、先生のカルテを見るとそれ以上の思考のプロセスがわからなくて・・・

病院長：そうですね。ハワイ研修でやってみたいに、模擬患者を使った実習とか、学生に主治医のチームに入ってもらって、学生+研修医+教官のチーム医療を行うのも良いですね。

Bさん：内科外来研修なんかは、とても為になってます。

病院長：いわゆるマイナーといわれる診療科はどうですか？

Aさん：特殊な検査とかが多くて、面白いと思います。いろいろやらせてもらえます。

Cさん：メジャーと比べてどうかというより、マイナーの特殊性は面白いですね。

ハード&ソフトの問題点と改善

病院長：何か病院に対して学生から希望がありますか？

Bさん：なかなか、カルテが見れないときが多いです。

Cさん：電子カルテが見られる図書館というか勉強できるスペースがあれば良いですね。

Bさん：PHSを持たせてくださる診療科もあるんですが、医学部図書館で勉強していると繋がらないので・・・

病院長：PHSの問題は、来年度、工事をして、医学部でもつながるようになります。

全 員：お～！ありがとうございます。

病院長：だけど、患者さんの個人情報の問題もあり、いつでもどこでもカルテが見れるという訳にはいきません。また、その情報を持ち出すことも禁止してありますので、そこは学生の皆さんも理解してほしい。

皆さん：わかりました。ありがとうございます。

病院長：図書館の機能も充実したいですね。できるだけWEB上で検索できるものを。

→長崎大学病院は、電子教科書 UP to Date や Dynamed が使用できます。また、iPhone 等のモバイルからもアクセスできます。

病院長：いずれにしろ、人、指導医の熱心な姿勢が一番ですね。

皆さん：本当に、そう思います。

お金について

病院長：他の病院へ見学は行きましたか？ 他の病院と比べ長崎大学病院はどうですか？

Aさん：長崎医療センターや福岡の病院を回りました。

Bさん：私も同様です。長崎大学病院は、長崎の特色である、へき地や離島の研修をもっと組み込んだ研修を前面に押し出せばいいのではないのでしょうか。

Cさん：言いにくいことですが、長大の研修医が協力病院で研修する際に、給与の差があったりするのを改善できないものでしょうか。また、大学は、私立の病院と比べると給与が低いので、それも影響していると思います。

→長崎大学病院の初期研修では、給与の支払い先は下記のとおりです。
【例】

研修先	1年目 長崎大学病院	2年目 五島中央病院
給与支払い先	長崎大学病院	五島中央病院

キャリア支援室情報→

キャリア支援室情報→

但し、1年目長崎大学病院研修中に、離島研修等に行く際は、離島病院からではなく、長崎大学病院から給与が支給されます。

→長大の研修医の給与は、大学病院の中では平均的なものであり、県内においても市立や国立よりやや高く、私立病院よりは低いです。

Cさん：・・・言うことが真逆で申し訳ないのですが、お金ではなくて魅力がある長崎大学病院を作るべきとも思います。多くの方は、お金だけで、初期研修病院を選んでないと思います。

市中病院と比べて

Bさん：私達の目からみると、大学は指導陣も多く、勉強できるから良いというのは、十分にわかるんですが・・・市中病院に魅力を感じるのは、どんどん戦力として利用してもらい、きつくて、できるようになる自分を感じれるということがあります。

Cさん：大学は当直もないので、他の市中病院の研修医と比べて「出来てないんじゃない？」と不安になる点もあると思います。

Bさん：研修医の先生の雑用を減らすという運動をなされているようですが、その結果、雑用をして成長していた分が無くなって、実力が付かないのではないかと・・・採血なんか全部看護師さんがやっているようです。

→若手医師の雑用軽減には、研修医の雑用は含まれていません。研修医には、様々な業務をやってもらう方針です。実際に、研修医は、雑用的な仕事は沢山しています。

→救急研修中は、当直や準夜帯勤務も行いますので、多くの経験を積むことができます。

→採血に関しても、研修医の基本手技ですので、特に4月～秋ごろまでは大学の研修医の先生も、どんどんやっています。

→従来1年目の大学では、医師としての基本的な考え方、プレゼンの仕方、勉強の仕方、プロフェッショナルとしての態度を身につけること

等に重点をあてていましたが、現在は、臨床能力を重視し、市中病院と同等に手技を学べる機会が増えています。逆に、市中病院は、病院間の競争が激しくなり以前のように研修医に手技を沢山やらせることができない傾向にあるのも事実です。「大学＝勉強、市中＝手技」という構図は崩れています。

病院長：皆さんの話を聞いていると勉強になりますね。若い医師は、一つの手技がある程度できるようになると、やりたくなくなり、次のことがしたくなる。だけど、若手がやりたいことが何でもできるシステムを大学病院が持つべきですね。やっぱり、若い人には、いろいろさせることが大事で、「医者になった！」ということを実感させてやるのが大事なんです。

Aさん：本当に、そうなんです！

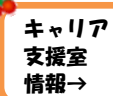
ロスト・ジェネレーションにならないように頑張れ！

病院長：いろいろ建設的なご意見、ありがとうございます。今後も、どんどん皆さんの意見を取り入れたいと思っています。

Cさん：私たちも、先生のお話が聞いて嬉しかったです。どうもありがとうございました。

病院長：新しい研修制度が始まってから、君たちのような優秀な人材が大学ではなく、市中病院で研修を行い始めました。このままでは、将来的に君たちの世代が中心となる時代に、思いきった医療とか新しい研究や薬剤が生まれないのではないかと心配しています。市中病院では、患者さんと医師が向き合った従来の医療を続けることができますが、まったく新しい医療を生み出すとか、地域の医療システムを大きく改善することは難しい。世界トップレベルといわれる日本の医療システムを保つことも厳しくなるかもしれない。君たちの世代が、ロスト・ジェネレーションと呼ばれる事がないように、頑張ってください！

皆さん：頑張ります！



キャリア支援室情報

【院長からのひとこと】

や～、今回は、一番白熱しました。本音対本音で、面白かった(半分、冷や冷や(;-_-))！このシリーズは、リクエストも多いので、第4弾も近々行きます！

長崎県・全国の研修病院の中でも、本院の研修医に対する給与は平均値です。決して悪くはありません(*^_^*)

	研修医1年次	研修医2年次	備考
長崎大学病院	約 300,000 円	約 300,000 円	別途通勤手当、住居手当有
※ 日額 9,146 円 * 勤務日数 + 研修手当 100,000 円 ※ 通勤手当は、最短の通勤距離が 2km 以上の場合に支給されます。 ※ 住居手当は、家賃の額によって異なりますが、最大 27,000 円の補助あり。または、戸数に限りはありますが、¥ 33,000 で借り上げ宿舎に入居することも可能です。			
長崎市民病院	273,300 円	289,100 円	別途通勤手当、宿日直手当有
日本赤十字社長崎原爆病院	255,100 円	270,500 円	別途当直料等有
佐世保市立総合病院	267,100 円	267,100 円	別途宿日直手当有
済生会長崎病院	280,000 円	300,000 円	別途賞与有、当直手当有
健康保険諫早総合病院	290,000 円	310,000 円	別途賞与有、各種手当の有無不明
市立大村市民病院	400,000 円	450,000 円	別途各種手当有
白十字会佐世保中央病院	300,000 円	315,000 円	各種手当の有無不明
長崎県対馬いづはら病院	422,900 円	431,500 円	各種手当の有無不明
長崎北徳洲会病院	320,000 円	360,000 円	別途賞与有、各種手当の有無不明
佐世保共済病院	250,000 円	300,000 円	別途当直手当有
上戸町病院	360,800 円	372,300 円	別途賞与有、各種手当の有無不明
長崎県立島原病院	319,000 円	360,000 円	別途宿日直手当等有
五島中央病院	431,000 円	451,000 円	各種手当の有無不明
労働者健康福祉機構 長崎労災病院	400,000 円	420,000 円	諸手当含む
国立病院機構 長崎医療センター	301,140 円	301,140 円	各種手当の有無不明
上五島病院	280,000 円	280,000 円	各種手当の有無不明

※詳細は、臨床研修プログラム検索サイト REIS または、各病院 HP をご参照ください。
(<http://www.reisjp.org/common/ad0.php>)

長崎大学病院 医師育成キャリア支援室

TEL : 095-819-7847 FAX : 095-819-7882 MAIL : career@ml.nagasaki-u.ac.jp
HP : <http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/career/> 長崎大学病院 キャリア支援室」でも検索できます！
BLOG : <http://careerngs.exblog.jp/>

～お知らせ～

● 長崎大学病院 150 周年記念講演会 若手医師が集う長崎県となるために！

日時：2011年1月12日(水)

18:30~20:00

場所：長崎大学病院 第3講義室

県内の指導医の皆さん、是非ご参加下さい！

● 救急初療コース (T&A)

日時：2011年2月5日(土)

9:00~17:30

場所：長崎大学病院 第3講義室

目標：一見軽症の患者さんを選別し、重症化を防ぐための税所の10分間の行動ができるようになる。

対象：長崎・佐賀の研修医、救急医療に興味のある医師・看護師 限定20名

● 第10回 長崎・佐賀 若手医師のための 実力アップセミナー

診察の達人になろう！

日時：2011年2月20日(日)

11:00~15:00

場所：長崎大学病院 第3講義室

講師：東京慈恵会医科大学

内科学准教授 古谷伸之先生

対象：長崎・佐賀の医師または

医学部4~6年生 限定30名

※詳細は HP・BLOG をご覧ください！

